

# 令和5年度第2回神岡地域協議会会議録

令和5年 7月25日

神岡地域協議会

# 令和5年度第2回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名について	3
■案件	
①地域枠予算活用事業について	3
②地域協議会自主事業 「神岡地域オリジナルカレンダー」の作成について	3
■その他	5
■閉会	8
■署名	8

# 令和5年度 第2回神岡地域協議会 会議録

---

■日 時： 令和5年7月25日（火） 午後2時

■会 場： 神岡庁舎 3階 大会議室

■出席委員： 11名

太 田 久美子、 岸 てい子、 工 藤 容 子、 小 松 雅 志、  
今 美 佳、 佐々木 宮 廣、 佐 藤 和 彦、 鈴 木 美 保、  
高 橋 保、 高 橋 昇、 宮 原 早 苗

■欠席委員： 3名

小 林 堅 一、 佐々木 琢、 藤 井 健

■出席職員： 6名

伊 藤 直 樹（神岡支所長）  
大 野 暁 佳（市民サービス課長）  
渡 邊 一 光（農林建設課長）  
齊 藤 浩 志（神岡中央公民館長）  
齊 藤 義 則（地域活性化推進室 主幹）  
佐 藤 孝（地域活性化推進室 主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 案 件
  - ①地域枠予算活用事業について
  - ②地域協議会自主事業「神岡地域オリジナルカレンダー」の作成について
- 5 その他
- 6 閉 会

---

(午後2時 開会)

○市民サービス課 大野課長 (以下、「市民サービス課長」と表記)

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただ今から、令和5年度第2回神岡地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに、佐藤会長よりご挨拶を頂戴いたします。

○神岡地域協議会 佐藤会長 (以下「会長」と表記)

皆様、暑い中本当にご苦労様です。先週金曜日に梅雨が明けた途端にこんなに暑くなってしまって、体調の方は大丈夫でしょうか。梅雨の最後の時には豪雨で、市職員の皆さんは遅くまで頑張っていたのかなと思います。また、関係の協力企業さんも、かなり難儀してくれたのかなと思います。農産物の方は水が上がったり、結構大変だったのかなと思います。支所の皆さんも大変ご苦労様でした。

そして、その時がちょうど全国の500歳野球大会とぶつかってしまって中止になってしまっていて、一番遠いところでは徳島県のチームがあったようでしたけれども、何もやらずに帰ってしまったという、ちょっとタイミングが悪かったこともありましたが、秋の全県大会では地域の皆さんも支所の皆さんも、たくさん協力をしてくださると思いますので、その時はよろしく願いいたします。

今日は第2回の協議会ということで進めていきたいと思いますので、皆さんのご協力をよろしく願いいたします。

○市民サービス課長

ありがとうございました。

続きまして、伊藤支所長よりご挨拶を申し上げます。

○伊藤支所長 (以下「支所長」と表記)

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は第2回の地域協議会ということで開催させていただきましたところ、たくさんの方にご出席いただきましてありがとうございました。

さて、先程、会長の方からもお話がありましたけれども、今回の大雨の被害状況について皆様の方にお知らせしたいと思います。神岡地域では、床上浸水が1件発生しております。床下浸水が9棟、事業所の被害が3棟となっております。非住家の方が6棟の浸水被害ということですので。公共施設等では4件、内容を言いますと、神岡小学校のグラウンドが冠水したものと、神岡野球場の浸水ということでグラウンド、駐車場、管理棟の電気系統が一部被害を受けております。また、倒木が3件発生しておりまして、通行止めが13件、道路の被害が1件、河川の被害が2件、これは、水門を閉めてポンプで水を上げたんですけれども、それが流れていった先、よくあるんですけれども、その水で堤防の法面が掘られたものなんですけれども、そういうものが2件ありました。後は、農作物や農業施設の被害が59.5ヘクタール、農地、土地改良施設の被害が1件ということでした。

一番多かったのは西仙北地域ですけれども、こちらの神岡地域も被害を受けたということで、大変残念だったと、私達も今後、もう少し対策を考えていかなければいけないなと思っているところです。以上、ご報告でした。

今日は案件としては、地域枠予算活用事業についてと、地域協議会の自主事業であるオリジ

ナルカレンダー作成事業について協議いただくこととなりますので、どうかよろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

#### ○市民サービス課長

この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例第8条4項の規定に基づきまして、佐藤会長にお願ひいたします。

#### ○会長

それでは、会議を始めます。

本日、小林堅一委員、佐々木琢委員、藤井健委員より欠席の届け出がされておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立することをご報告申し上げます。

次に、会議録の署名委員を指名いたします。会議録署名委員は、太田久美子委員と小松雅志委員にお願ひします。

それでは案件に入ります。

はじめに、案件の1番、地域枠予算活用事業について、事務局より説明をお願ひします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

【資料に基づき説明】

##### 市民主導型

・神岡地区東部親の会納涼祭

事業の目的：神岡地域の東部に居住する児童や家族等を対象とした納涼祭を行うことで、世代を超えた交流を図りつつ郷土愛を育み、また、継続的に行うことにより、地域を未来へと繋げていくことを目的とする。

申請者：神岡地区東部親の会納涼祭実行委員会

申請額：69,473円

#### ○会長

ありがとうございました。ただ今の説明に対しまして、委員の皆様からご意見、ご質問はございませんか。

(意見なし)

ないようですので、地域枠予算活用事業については以上といたします。

続きまして、案件の2番、地域協議会自主事業「神岡地域オリジナルカレンダー」の作成について、事務局より説明をお願ひします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

【資料に基づき説明】

#### ○会長

写真の収集のことであるということですが、何か良いアイデアなどがありましたらお願ひいたします。

というやり方にして、何年から何年までのとってしまうと、ちょっと難しくなるような気がしますけれども。あと、集める方法とかは、前の地域協議会の時などには、何かパソコンとかで投稿できるようなものがあればいいんじゃないかというような意見がありました。そういうことはできそうなのでしょうか。

#### ○佐々木宮廣委員

よろしいですか。神岡の郷土史を作る時に写真を今のような形で集めた記憶がありますけれども、その頃の公民館職員に聞けばわかるのではないかとは思いますが、結構出てきて、個人的に色々なものを撮っていらっしゃる方が福島にいて、農作業のものとか、ものすごい数でしたが、亡くなってしまっただけでその後はどうなったかわかりませんが、ですので、持っている人は結構おられますが、出してほしいと言っても、ご遠慮申し上げたいという人が多くて、なかなかそういった写真が出てこないというのが現実です。例えば、今おっしゃったように30年代からというように区切ってしまうと、色んなアルバムから探すのが難しく、提出する方がまいてしまうんじゃないかなと思ったりもします。確か郷土史でそういったものを集めた記憶がありますので、ちょっと調べてもらって、公民館の2階の資料室にそういったものは入っているはずなので、当時の担当に聞いてもらったらわかるかと思えます。

#### ○会長

ありがとうございます。そうすれば、公民館の方にあるか確認をしてもらえればと思います。

#### ○佐々木宮廣委員

ついでに、細谷元町長さんのお宅にあった、あそこの家は写真屋さんでしたので、その写真が強首のアーカイブズの方に全部寄贈になっているんですよ。ガラスの原板が。ですから、それがあるはずですので、それも参考にしたらいいのではないかと思います。

#### ○会長

ありがとうございます。そうすれば、アーカイブズの方も確認してもらえるのでしょうか。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

そうですね。こちらの方で、今お話があったところに連絡をとってみます。そうすれば、広く募集するというよりは、そういったところを探してみるということで。それと、毎年ご協力をいただいている写友嶽さんの方もお声掛けをさせていただいて、あとは写真の集まり具合によって会長の方にご相談をさせていただくことはあるかもしれませんが、よろしくお願ひします。まずは、そういった形で写真集めの方を進めさせていただきます。

#### ○会長

ありがとうございました。ただ今の件につきまして、ご質問やご意見等はないでしょうか。

(意見なし)

そういうことであれば、こういった形で進めさせていただきたいと思えますので、よろしくお願ひいたします。それでは、地域協議会自主事業「神岡地域オリジナルカレンダー」の作成については以上といたします。

次に、次第の5. その他に入ります。事務局からお願いいたします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

事務局から報告事項が3件ほどございますので、まとめてご報告させていただきます。

##### 【資料に基づき説明】

- ・大仙市福祉関係計画等審議委員会委員の推薦について
- ・道の駅かみおか樹木伐採工事について
- ・彩色千輪プロジェクト事業「長沼自然観察会」の実施について

#### ○会長

ありがとうございます。ただ今の3件について、何かご意見やご質問等はありませんでしょうか。

（意見なし）

なければ、工藤容子委員には審議会委員の方、引き続きよろしくお願いいたします。ほかに何かありませんでしょうか。

#### ○事務局

それでは、皆さんにお諮りしたいことがございまして、今の皆さんが委員になってからは実施したことがなかったかと思いますが、令和元年まで年1回、神岡地域協議会委員の研修というものを実施しておりまして、そろそろこちらの研修を復活させたいなと思っているところです。参考までに、これまで行った研修というのが、平成28年度が羽後町の方に、買い物支援対策と移住定住対策の視察ということで、お互いさまスーパーと定住体験住宅、道の駅うごの方に行っております。平成29年度は「7月豪雨・9月地震における市の対応と地域・家庭でできる防災対策について」ということで、当時、市の防災管理監でありました郡山茂樹さんの講演を行っております。平成30年度は大仙市のアーカイブズの見学、令和元年度は成瀬ダムの見学を行ってきた状況です。

今年度、できれば秋頃に実施できればと思っているところでして、行先の候補として事務局で考えたのが、今、成瀬ダムの工事が最盛期ということもありますので成瀬ダムの見学、または、由利本荘市の方にあります防災学習館、こちらは防災の体験を色々できる施設でして、そちらに行って防災のことを学んでくるというのも良いのではないかと考えたところです。委員の皆様から、ここが良いのではないかといったご希望とかご意見とかがあれば頂戴できればと思っておりますが、いかがでしょうか。

#### ○会長

それでは、コロナ以前には毎年実施していたという研修なんですけども、まずは、実施するというので進めさせていただいてよろしいでしょうか。日程的なものについては、まず秋頃ということでしたでしょうか。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

そうですね。もしも行き先が成瀬ダムになるとすれば、見学できる期間が決まっていま

して、冬期間は行けなくなってしまうというのもありますので、10月の中旬くらいまでになってしまうかと思います。防災学習館については、特にそういった制約はないので、あとは防災学習館の方の空き状況と言いますか、予約の取れるところということになります。あと、市のバスで行くことになりますので、そちらとのすり合わせということになるかと思いますが、こちらであれば、まず、秋以降でも行くことは可能かなというところですよ。

#### ○会長

ちなみに、成瀬ダムの工事はいつまでやっているものでしょうか。来年もやっているものですか。今年見なければあと見られないというのであれば、そちらかなとも思いますし。ダムなんてめったに見られるものでもないでしょうから。

#### ○支所長

成瀬ダムは、2026年完成を目指しているということのようです。

#### ○会長

いずれ、研修の方はずっとやってきたものですので、私としては実施する方向で進めていければと思っています。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

行先はどのようにしましょう。

#### ○会長

行先も今決めてしまった方が良いでしょうか。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

もし決められるようであれば、その方が良いでしょう。

#### ○会長

皆さんお忙しい中で、都合がつかないかもしれないですけども。

#### ○事務局

前回、令和元年にやったときは、朝ちょっと早めに地域協議会の会議をやって、終わり次第出発して夕方までに帰ってくるようなスケジュールでやらせていただいたこともあります。なので、その日は皆さん、ほぼ丸一日つぶれてしまうような感じですので、必ずその格好でなくても、皆さんが集まっていたらいいのであれば、研修だけということでも大丈夫ですよ。

#### ○会長

そうすれば、まずは、やるという方向で進めさせていただくということでもよろしいでしょう。行き先については、最近の災害のこともありますので、防災の体験ができるということも貴重な機会だと思いますし、あと、成瀬ダムの工事めったに見られないものですので、そのどちらかということにしたいと思いますが、いかがいたしましょう。

#### ○佐々木宮廣

今、成瀬ダムの方は説明はつかないそうです。あまりに見学が多いので、学校関係以外はご自由に見学をしてくださいということのようです。自治会連合会の方でも行くのですが、10月いっぱいまでで、11月になると閉鎖ということですので、行くのであれば早めにやらないといけないかと思います。

#### ○工藤容子委員

まず、神岡地域協議会として参考になるようなところとなれば、やはり防災の方とか、道の駅や温泉の方をどうしていきましょうかという話も継続していくと思いますので、そういうところなども寄りながらという感じで、参考になるようなところに行くのが良いんじゃないかと思いますけれども。

#### ○会長

その通りですね。なので、どっちに行くとしてもそういったコースにするのが良いと思います。この会の趣旨に合わせた研修が一番良いと思いますので。

#### ○事務局

そうすれば、防災学習館の方で、道中、参考になるような道の駅を経由するような内容で組ませていただくということで、時期については、雪が降ってくる前にできれば行いたいというところで、バスの方と防災学習館の方の予約の状況等を踏まえて調整させていただいて、皆さんの方にご連絡を差し上げるという方向で進めさせていただいてもよろしいでしょうか。

(異議なし)

そうすれば、研修の方については日程等が決まりましたら皆さんにお知らせいたしますので、なんとか、皆さんご参加の方よろしく願いいたします。

#### ○会長

ありがとうございました。そういった研修があるということで覚えておいていただければと思います。よろしく願いいたします。

ほかに事務局の方からございませんか。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

度々申し訳ありません。最後に一点だけご案内をさせていただきたいと思います。皆さんの方にチラシをお配りしていますが、大仙アカデミーということで、今週末、7月29日土曜日の午後2時から市民会館大ホールで開催されます。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、事前申し込みをしていただくことになっていきますので、直接お申込みいただいても結構ですし、私の方にご連絡をいただければ申し込みをさせていただきますので、参加していただける方がいらっしゃいましたら、今でなくても結構ですのご連絡をいただければと思います。こちら、一応事前申し込みとなっておりますが、当日に申込なしで行っても参加可能ということでしたので、当日に時間が空いたからということで行っていただいても大丈夫ですので、ぜひご参加をいただければと思います。よろしく願いいたします。

私の方からは以上です。

○会長

ありがとうございました。他にございませんか。

(意見なし)

ないようですので、本日の協議は全て終了となります。これをもちまして、令和5年度第2回神岡地域協議会を閉じさせていただきます。長時間にわたり大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

(午後2時47分 閉会)

---

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

---

---